科目ナンバリング					
授業科目名<英訳>	フランス語IIＢ F2155 Intermediate French B	担当者所属職名・氏名	人間・環境学研究科 教授 多賀 茂		
群	外国語科目群	分野(分類)		使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2024・後期	曜時限	月4	配当学年	２回生以上	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

<政治経済>

フランスの政治や経済について、新聞や雑誌などの活字メディアやインターネットなどから豊富な情報を得、分析する能力を身につけることを目指す。また進度によっては、映像メディアも使用して、多角的にフランス社会についての考察を行う。

[到達目標]

上記の目的のために必要なフランス語の読解力とともに、フランスの政治や経済の状況について基本的な知識を習得する。

[授業計画と内容]

新聞や雑誌などの活字メディアやインターネットなどから、その時々に話題になっている記事や文章を取り上げ、一緒に読んでいく。担当箇所の予習と授業内容の復習が重要である。 授業は以下のような予定で行う。 また毎回課題を渡して次週に提出させる。

1)フランス社会の現状と問題について
2)10月上旬のル・モンド紙から
3)10月中旬のル・モンド紙から
4)10月下旬のル・モンド紙から
5)10月のまとめ
6)11月上旬のル・モンド紙から
7)11月中旬のル・モンド紙から
8)11月下旬のル・モンド紙から
9)11月のまとめ
10)12月上旬のル・モンド紙から
11)12月中旬のル・モンド紙から
12)12月下旬のル・モンド紙から
13)12月のまとめ
14)後期のまとめ

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

フランス語IIＢ F2155(2)へ続く↓↓↓

フランス語IIＢ F2155(2)

[成績評価の方法・観点]

評価の方法は、平常点（40パーセント）と期末テストによる。平常点としては、発表時の内容（翻訳、発音、問題の把握など）と課題を評価する。期末テスト（60パーセント）は、前期に学んだこと全体の理解度を判定する。到達目標に関しては、主にフランス語読解のための文法の知識とフランスの政治・経済に関わる基本的知識を獲得しているかどうかを重視する。

[教科書]

使用しない
プリントを配布する

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

予習：担当部分の準備、課題の翻訳
復習：自分が間違った点について理解を深めておく

[その他（オフィスアワー等）]